

# 「人生会議」してみませんか

「人生会議」とは、アドバンス・ケア・プランニング（Advance Care Planning:ACP）の愛称です。

## アドバンス・ケア・プランニング（ACP）とは、

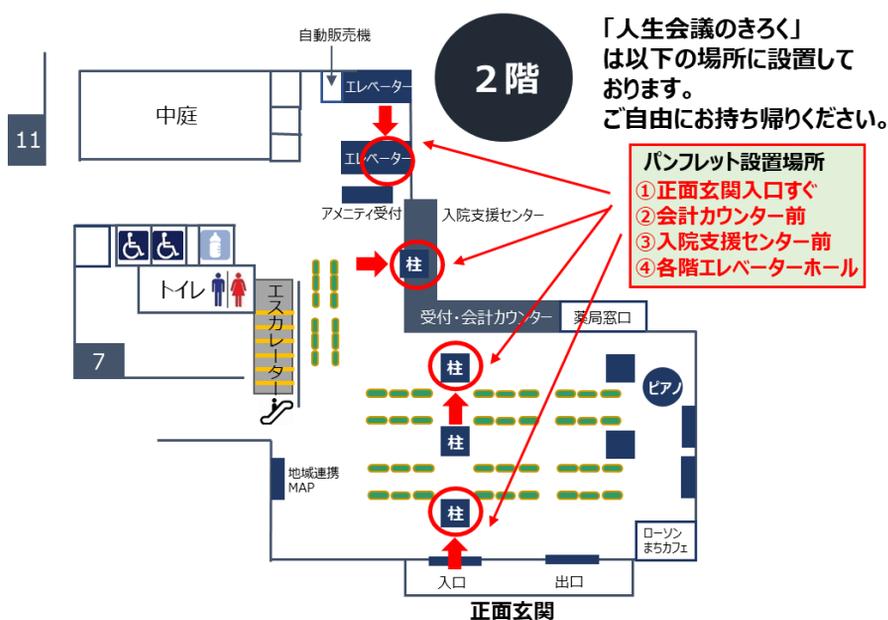
万が一のときに備えて、自分が望む医療やケアについて、自分自身で前もって考え、どのような医療やケアを望んでいるかについて、本人による意思決定を基本として、家族や信頼のおける人、医療・介護従事者とあらかじめ話し合うプロセスのことです。

もともとは、アドバンス・ケア・プランニング（ACP）という名称で取り組まれていましたが、より馴染みやすい言葉として浸透するよう、厚生労働省によって「人生会議」という愛称で呼ばれることが決められました。

いざというときに、自分がどのような医療を受け、どこで過ごしたいのか。まえもって自分自身で考え、周囲の信頼する人たちと話し合っておく「人生会議」を繰り返すことが大切です。

近大奈良病院では、ACP「人生会議」の普及活動を推進しています。

パンフレット「**人生会議のきろく**」と、「**パンフレット活用についての説明文書**」を作成し、手にとって使用していただけるようポスターとともに院内に設置しています。



また、下記からもダウンロードしていただくことができます。ぜひ、ご覧ください。  
ご自身で記載していただき、周りの大切な人と話し合いをしてみてください。



人生会議のきろく



パンフレット活用についての  
説明文書